

環境を守ろう

レ・ティ (ベトナム)

人間は常に、自然環境と社会環境とのかかわりの中で暮らしています。それぞれの国、それぞれの住民の人的環境は、そこから形づくられます。これが、人間と自然の調和のとれた持続可能な発展、社会正義、発展における世代間の平等な機会をもたらすのです。人的環境は、自然や周囲の社会へ影響を及ぼすような、人間の認識と文化的行動によって形成されます。それぞれの国には、その自然および社会条件に根ざした独特の人的環境があります。

ベトナムは、海に沿って伸びる細長い国土で、熱帯性気候で農業開発に適した国家です。人口は2009年現在で8,600万人と大きく、そのため、必要物資、特に食料需要が高くなっています。そのことが、国民の生産・生活活動からくる、現在の環境破壊と大気汚染を引き起こしました。

環境問題についての最近の報告では、憂慮すべき数字が示されています。それによると、工場、商業、サービス企業の90%が、廃棄物を未処理のまま自然環境に排出しているというのです。産業区域の70%、都市地域の90%以上が、集中廃水処理システムを備えていません。工芸村の多くは、環境汚染の深刻さにおいて危険な状況にあり、緊急な対処を必要としています。ほとんどの固形廃棄物埋立て地は原始的なもので、最低限の技術要件も満たしていません。あちこちに堆積した危険廃棄物の多くは手つかずの状態、適切な解決法が見出されないままです。環境悪化の影響がいちばん目に見えるのが、国土を流れる多数の河川の深刻な汚染です。地表水、地下水とも、その水源の多くは汚染されています。また、都市部の汚染された空気は、人々を危険な病に陥れています。専門家の分析によると、ベトナムの環境汚染や環境悪化は、この20年で10~15倍進んでいるということです⁽¹⁾。

ベトナム中央部のクアンガイ省では、耕作地不足による森林伐採や森林資源の無節操な乱獲など、農民による森林破壊が何百件もの山火事を引き起こし、500ヘクタールの森林を焼失させました。また、クアンビン省では、以前はその60%を占めていた森林が、今や、徹底的な不法森林伐採による消耗で消えつつあります⁽²⁾。

ベトナム南部の生態系では、ロンアン省、ドンタップ省、ティンザン省の農民が、米作用地開墾のために森林を伐採するため、破壊の危機にさらされています。現在、メコン川デルタ地域の森林占有率は、必要とされる30%に対して10%しかありません⁽³⁾。森林喪失は環境に深刻な損害を及ぼし、真水の保全ができなければ塩水の浸入を招くでしょう。

環境汚染・悪化を食い止めることは緊急の課題であり、これには、国民の高い意識、環

⁽¹⁾ 2009年5月18日付 Dai Doan Ket 新聞、「2009年5月15日於ハノイ、天然資源環境省セミナー」

⁽²⁾ 2005年11月付、Phu Nu Viet Nam 新聞、Tien Phong 新聞

⁽³⁾ 2005年10月付「ラオドン／労働新聞」

環境保護に関する完全な法体系と、それを真剣に執行して環境汚染行為を阻止、処罰することが必要とされます。

環境の保護・保全のためには、人々、特に女性の知識と関心を高める必要があります。ベトナム女性は重要な生産力（特に農業と林業において）を構成しており、彼女達が天然資源の適切な利用法を身につける必要があります。と同時に、消費者でもあるので、環境に適しかつ環境に配慮した消費習慣も身につける必要があります。子ども達の未来のために、子どもにも同様の教育をする必要があります。長期的将来のために、環境を守りましょう。



避難するタンホア省の子ども達



ラッシュアワーの交差点



フエ市の洪水